

令和２年度郡山第五中学校入学式 校長式辞

校庭の桜もほころび始め、木々の新緑、美しい草花が、うららかな春の日差しに映え、今日の入学式を祝ってくれています。ただ今、呼名された１６５名の新入生の皆さん、郡山第五中学校への入学、誠におめでとうございます。本日から皆さんは郡山五中の生徒です。皆さんの入学を在校生も先生方も楽しみに待っておりまして。心より歓迎いたします。

今年度の入学式は、新型ウィルスの感染拡大防止のために、在校生やご来賓の出席がかなわず、規模を縮小した入学式になりました。しなしながら、このような状況下にあっても、新入生の皆さんは、中学生として新たな気持ちで、学習や部活動に真剣に取り組もうと決意を新たにしていることと思います。一日も早く中学校の生活に慣れ、郡山五中の生徒として、自信と誇りを持って過ごせるよう努力してください。

本校は「自ら進んで学ぶ 自学」「思いやりの心で他と接する 共生」「自分の未来は自分で切り開こうとする 自立」を教育目標に掲げ、「あいさつ日本一の輝く学校」「文化の薫り高いエネルギー学校」「夢 感動 誇りが共有できる学校」を目指し、先生方が一人一人の生徒の心に寄り添いながら、日常の学習指導や部活動指導などの教育活動に熱意を持って取り組んで参ります。

新入生の皆さん、今日の希望や新鮮な気持ちを忘れることなく、自分の夢や目標の実現のために、本校での３年間、力の限り頑張ってください。

皆さんが本校で楽しく充実した中学校生活を送るために、二つのこととお話しますので、心に留めておいてほしいと思います。

一つめは「目標を高く掲げ、目標を達成させるために努力を惜しまない」ということです。人は夢や目標があるから頑張ることができます。大きな夢を描き、それを実現させるためには、今、自分は何をすべきか、今、自分には何ができるかを真剣に考え、小さな努力を着実に積み重ねていってください。

自分の進む道は自分で切り開いていくのです。目標を達成するまであらゆる努力を継続していくのです。

二つめは「人を大切にすること」です。人は一人では決して生きていけません。互いに助け合い、励まし合える集団を創ってください。そして、思いやりの心をもって人に接し、人のために尽くせる人材に成長することを切に望みます。

明日から、様々な場面で、新しい自分を確立するために何事にも果敢に挑戦し、郡山五中という希望の丘に、新入生の皆さんの誠をささげ、明るい未来を切り拓いていくことを祈ってやみません。

保護者の皆様、本日は、お子様の中学校へのご入学、誠におめでとうございます。私たちは、これからのお子様の３年間において、お子様一人一人に宿っているよさや可能性が美しく花開きますよう身を引き締めてこの重責を果たして参りたいと決意している次第であります。

なお、新型ウィルス感染拡大防止のため、いわゆる「密閉」「密集」「密接」が同時に重なる状況を徹底的に回避するよう努め、生徒の安全安心を担保してまいります。保護者の皆様の本校に対するご支援をお願い申し上げまして式辞といたします。

令和２年４月６日

郡山市立郡山第五中学校長 村上文生